

# 「向学の熱」

令和4年度 竜北中学校 学校便り 第1号

文責 校長 高橋 博之

学校ホームページ <https://jh.higo.ed.jp/ryuhoku/>

## 令和4年度がスタートしました！

4月8日（金）の午前中に就任式・始業式、午後には令和4年度の入学式を行い、いよいよ新たな生活がスタートしました。入学式は、新型コロナウイルス感染予防・拡大防止の観点から、在校生や来賓の参加がない中で行いましたが、61名の新1年生は真新しい制服に身を包み、全員が元気な姿を見せてくれました。校長式辞の中で、「3年後の自分の姿を思い描き、“夢”の実現に向かって新しい仲間と共に磨き合い、高め合って欲しい」「これからの社会を担う人材として、多くの情報から真実を見極める正しい判断力と、校訓にも示されている“創造”柔軟な創造力を磨いて欲しい」ことなどを伝えました。

氷川町は、コミュニティ・スクールを中心に、「地域とともにある学校づくり」を推進しています。本校も地域としっかりとつながりながら61名の氷川っ子を育てて参りますので、ご家庭でのサポートについてもよろしくをお願いします。

## 今年度の竜中 All Staff です！



校長：高橋博之（竜北西部小より）、教頭：高木真也、教務主任：吉仲一朗、1年主任：飯田紀子、1年1組：藤川貴也（新規採用）、1年2組：谷川和也（津奈木中より）、1年副担任：齊藤えみ、2年主任：永井利邦、2年1組：寺岡大輝、2年2組：由川文子、ツバメ学級：鋤先広一、タンポポ学級：西壮之助（都城市立高崎小より）、3年主任：濱田洋、3年1組：吉田浩二、3年2組：池崎佑太（荒尾海陽中より）、3年副担任：木原まゆみ、養護教諭：鷺見朋子、主任事務：島本明日美（玉名教育事務所）、特別支援教育支援員：名島千恵、図書司書：本田道代、庁務手：島野直美、学校教育相談員：田中茂都美、教員業務支援員：大塚晶子、ALT：加タ コル クラ

1年間どうぞよろしくをお願いします！

右は、今年度の竜北中学校の学校教育目標です。3年生になると、卒業後の進路を決める大事な時期が訪れます。中学卒業後の進路、その先にある将来の「夢」の実現に向かって、まずは自らが果敢にチャレンジし、学級や学年の仲間と共に切磋琢磨しながら、自分を高めたい。そのような願いを込めています。また、校区内の2つの小学校と、本校の3校で「故郷（ふるさと）を愛し、思いやりあふれた氷川っ子の育成」を共通目標として決めました。

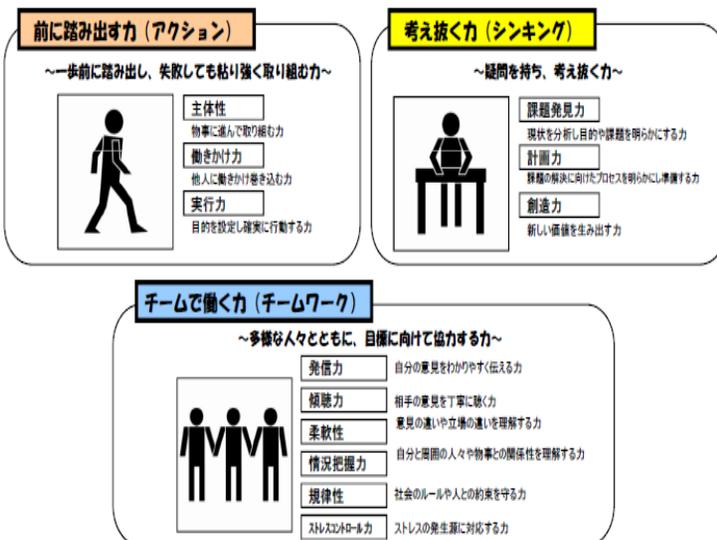
本町教育の柱の1つであるCS（コミュニティ・スクール）を活動の中心にしながら、保護者だけでなく地域や行政の力も借りて、「郷土愛と思いやりの心」を醸成するよう取り組んでいきたいと思ひます。今年度も、どうぞ学校の教育活動にご支援・ご協力下さい！

### 学校教育目標

「夢の実現へ向け自ら挑み、ともに磨き合う竜中生」  
～故郷（ふるさと）を愛し、思いやりあふれた  
氷川っ子の育成～【中学校区共通目標】



## <3つの能力/12の能力要素>



これは、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、経済産業省が定義づけている『社会人基礎力』を表したものです。この図を見ると、今の社会でどのような人が求められているのか、どのような力を子ども達につけてやる必要があるのかが分かります。中学校では昨年度から、新しい学習指導要領が全面実施となりました。その改訂の背景には「未来の創り手となるために必要な資質能力の育成」があげられています。今年度、本校の学校経営基本方針の中に「社会人基礎力を育てる学校づくりを目指す」と入れました。保護者や地域の方と「めざす生徒像」のビジョンを共有しながら、情報化やグローバル化などの急激な社会変化の中で対応する力を育てていきたいと考えています。